

## 本校の沿革

|          |  |
|----------|--|
| 明治6年     | 羽賀寺建物の一部を借り受け隆成小学校と命名し、国富村七ヶ区の児童を集めて教育する。  |
| 明治7年     | 隆成小学校を本校と定め、羽賀、奈胡、熊野、次吉の四ヶ区の児童を収容し、高塚に養徳、太良庄に明志の二分校を設置、栗田、高塚両区の児童を養徳校に、太良庄区の児童を明志校に収容教育する。 |
| 明治10年    | 明志、養徳の二分校は隆成校より分離独立する。   |
| 明治11年    | 隆成校より分離して校舎を次吉区に設け、教庭小学校と命名し、熊野、次吉二区の児童を収容する。  |
| 明治36年7月  | 四校を廃し、栗田区第33号1番地に校舎を新築し、国富尋常小学校と称し、元の四校児童を収容する。  |
| 明治40年8月  | 国富尋常小学校を廃し、奈胡、太良庄尋常小学校を設置する。   |
| 明治42年    | 太良庄校に高等科を併置する。   |
| 明治43年    | 奈胡校に高等科を併置する。  |
| 昭和8年2月   | 学校統一に関する知事の諮問案可決、新校舎建築工事起工する。  |
| 昭和9年2月   | 校名変更、国富尋常高等小学校と命名する。   |
| 昭和9年9月   | 全工事竣工、国富尋常高等小学校落成式を挙げる。  |
| 昭和25年6月  | ジェーン台風のため応接室、事務室、児童昇降口、理科室、図書室、理科標本室大破する。  |
| 昭和26年3月  | 災害復旧完了する。  |
| 昭和26年3月  | 北校舎、南校舎の補強工事完了する。<br>一町七力村を併合、市制を布き、校名を小浜市立国富小学校と命名する。                                     |
| 昭和28年9月  | 台風13号により大災害を受ける。   |
| 昭和31年8月  | 給食室を完備する。  |
| 昭和39年9月  | 創立30周年記念式典を挙げる。  |
| 昭和49年2月  | 校舎改築の起工式を挙げる。  |
| 昭和49年9月  | 鉄筋コンクリート三階建校舎完成する。   |
| 昭和49年10月 | 竣工式を挙げる。   |
| 昭和51年7月  | 体育館改築の起工式を挙げる。   |
| 昭和51年12月 | 鉄筋コンクリート平屋建体育館完成する。  |
| 昭和51年12月 | 竣工式を挙げる。   |
| 昭和55年4月  | 校門前庭園移動完成する。併せて校庭を整備する。  |
| 昭和55年7月  | プール竣工式を挙げる。  |
| 昭和59年2月  | 創立50周年記念式典を挙げる。  |
| 昭和61年4月  | 江古川地区新設、9地区となる。  |
| 平成3年5月   | ヤギ、ウサギ小屋完成する。  |
| 平成3年11月  | 第38回福井県造形教育研究大会を本校主会場で開催する。  |
| 平成6年6月   | プール周辺柵を改修整備する。   |
| 平成6年10月  | 創立60周年記念式典を挙げる。  |
| 平成7年4月   | 福井県社会福祉協力校の指定を受ける。   |
| 平成8年4月   | 北川地区新設、10地区となる。  |
| 平成13年3月  | パソコン教室改修工事が完了する。   |
| 平成13年5月  | パソコン機器を設置する。   |
| 平成20年7月  | 校舎の大規模改修が完了する。   |
| 平成21年7月  | 体育館の耐震工事が完了する。   |
| 平成25年9月  | 普通教室にエアコンを設置する。  |
| 平成27年4月  | 特別支援学級「えがお」を設置する。  |
| 平成27年5月  | 県畜産試験場より2年間、ヤギ二頭を借り受ける。  |
| 平成29年5月  | 国富公民館が借り受けたヤギ二頭の飼育を代行する（2年間）。  |